

2024 年度 後期

留学生教育・支援センター

日本語プログラム「中級 I」シラバス

科目名	曜日・校時	担当者
中級 I 会話	火 1	日暮
中級 I 作文	火 2	上谷
中級 I 読解	月 3・月 4	郭
中級 I 聴解	木 3	古本
中級 I 漢字	木 2	渡辺

2024年度 後期	曜日・校時	火曜日 1校時	コマ数	1コマ
授業科目	中級 I 会話			
担当教員名	日暮 康晴	e-mail	授業初日に通知	
授業到達目標	① 日本語の会話の中で使われる表現を理解し、適切に使うことができる。 ② 日本語の会話の中で自分の意思を適切に表現し、相手に伝えることができる。 ③ 相手の発話に対して適切な反応や応答を用い、コミュニケーションを続けることができる。			
授業概要／毎週毎の授業内容を含む				
第1週	10/1	オリエンテーション・自己紹介・Part 0 音や形の変化、男ことば・女ことば		
第2週	10/8	Part 1 話しを始める Unit 1・Unit 2		
第3週	10/15	Part 1 話しを始める Unit 2(続)・Unit 3		
第4週	10/22	Part 1 話しを始める Unit 4・Unit 5		
第5週	10/29	Part 2 話しを続ける Unit 6・Unit 7		
第6週	11/12	Part 2 話しを続ける Unit 8		
第7週	11/19	Part 2 話しを続ける Unit 9		
第8週	11/26	実力チェック1 (Part 1・2)、フィードバック・振り返り		
第9週	12/3	Part 3 話しを変える Unit 10		
第10週	12/10	Part 3 話しを変える Unit 11		
第11週	12/17	Part 4 話しを変える Unit 12		
第12週	12/24	Part 4 話しを変える Unit 13		
第13週	1/7	Part 4 話しを変える Unit 14		
第14週	1/14	Part 4 話しを変える Unit 15		
第15週	1/28	実力チェック2 (Part 1~4)、フィードバック・振り返り		
教科書・教材等	岩田夏穂・初鹿野阿れ『にはんご会話上手!』アスク出版 ISBN:978-4-87217-824-1			
成績評価の方法・基準等	実力チェック:60%(1:30%、2:30%)、授業への参加度:30%、宿題:10% 〈注意〉授業は全回出席することが原則です。授業に出席した時数が授業を行った時数の3分の2に達しない場合は、成績評価は与えられません。			
アクセシビリティ	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL)095-819-2006 (FAX)095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp			
備考(準備学習等)	私的な理由(ex. 旅行, 家族訪問 etc.)によりテストが受けられない場合はテスト日時の変更を認めない。やむを得ない理由(ex. 母校での手続き・試験 etc., 専門関係:乗船実習, 研究発表 etc.)によりテストが受けられない場合はテスト日時の変更の相談に応じるが、日時の変更が認められた場合、点数は獲得点数の90%となる。			

ねんど こうき 2024年度 後期	ようび こうじ 曜日・校時	かようび こうじ 火曜日・2校時	すう コマ数	1コマ
じゅぎょうか もく 授業科目	中級 I 作文			
たんどうきょういんめい 担当教員名	かみたに 上谷 あゆみ	e-mail	じゅぎょうしょにち つうち 授業初日に通知	
じゅぎょうとうたつもくひょう 授業到達目標	自分自身や身の回りのことについて①ある程度まとまりのある長い文章が書けるようになること、 ②ある程度豊かな表現を用いて内容がある文章が書けるようになること、③相手に伝わるわかりやすい文章が書けるようになることを目標としています。			
じゅぎょうがいよう まいしゅうごと じゅぎょうないよう ふく 授業概要／毎週毎の授業内容を含む よしゅう つぎ じゅぎょう か ぶん ま わ たんご じゅぎょうまえ しら 予習：次に授業する課のモデル文を読み、分からない単語は 授業前までに調べておくこと。 しゅくだい じゅぎょうない さいご さくぶん か ばあい じかい じゅぎょうまえ かんせい かなら ていしゅつ 宿題：授業内で最後まで作文が書けなかった場合は、次回の授業前までに完成し、必ず提出すること。				
第1週	10/1	オリエンテーション, 1課 食事		
第2週	10/8	2課 健康		
第3週	10/15	3課 ○年後の自分		
第4週	10/22	4課 休みの日の思い出		
第5週	10/29	5課 もし動物になるなら		
第6週	11/12	6課 苦手なもの・こと		
第7週	11/19	中間課題		
第8週	11/26	9課 自分の名前		
第9週	12/3	10課 尊敬する人		
第10週	12/10	9課、10課の清書		
第11週	12/17	11課 おすすめ		
第12週	12/24	12課 好きな映画・アニメ・ドラマ		
第13週	1/7	11課、12課の清書		
第14週	1/14	14課 日本で驚いたこと		
第15週	1/28	14課の清書		
第16週	2/4	期末課題		
きょうかしょ きょうざいとう 教科書・教材等	『身近なテーマで伝える!にほんご作文トレーニング 初中級(A2-B1)』 (仙台国際日本語学校・遠藤和彦・瀬戸稔彦, くらしお出版)			
せいせきひょうか ほうほう 成績評価の方法・ きじゆんとう 基準等	(1) 10回分の作文: 50% (2) 授業への参加度: 20% (3) 中間・期末課題: 30% 注意: 授業は全回出席することが原則です。授業に出席した時数が授業を行った時数の3分の2に達しない場合は、成績評価は与えられません。			
アクセシビリティ	ながさきだいがく すべて がくせい びょうどう きょういく う きかい かくほ しゅうがく さまた う しゃかいてきしょうへき じよきよ 長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去 および合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記 連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp			
びこう 備考 (準備学習等)	してき りゆう りよこう かぞくほうもん 私的な理由(ex. 旅行, 家族訪問etc.)によりテストが受けられない場合はテスト日時の変更を認めない。やむを得 ない理由(ex. 母校での手続き・試験etc., 専門関係: 乗船実習, 研究発表etc.)により、テストが受けられない 場合はテスト日時の変更の相談に応じるが、日時の変更が認められた場合、点数は獲得点数の90%となる。			

2024年度 後期	曜日・校時	月曜日・3校時、4校時	コマ数	2コマ
授業科目	中級 I 読解			
担当教員名	郭 昱昕 (GUO YUXIN)		e-mail	授業初日に通知
授業到達目標	JLPT N3 レベルの文章を読み、アカデミックな読みができるようになること。			
<p>授業概要／毎週毎の授業内容を含む</p> <p>一週間に1課のペースで進みます。各課の「学習目標」の達成を目指しながら、求められるスキル(技能)を身に付けるために、タスク(問題)を行っていきます。</p>				
第1週	9/30	オリエンテーション 第1課 日本語で世界の友をつくる		
第2週	10/7	第2課 勇気を出して		
第3週	10/21	第3課 山道でクマに出合ったら		
第4週	10/28	第4課 面接は何で決まる？		
第5週	11/5	第5課 「とりあえず」の力		
第6週	11/11	第6課 異文化適応プロセス		
第7週	11/18	第7課 頭が良くなる勉強法		
第8週	11/25	第8課 擬態語の楽しさ、奥深さ		
第9週	12/2	第9課 13歳のハローワーク		
第10週	12/9	第10課 間違いだらけの職業選び		
第11週	12/16	第11課 自分は自分だからよい		
第12週	12/23	第12課 希望のキャンプ		
第13週	1/6	第13課 1の励ましが		
第14週	1/20	第14課 天を恨まず		
第15週	1/27	JLPT の読解問題について		
第16週	2/3	期末テスト		
*必ず2コマ(3校時、4校時)とも出ることが必須です。				
教科書・教材等	『読む力 初中級』(コミュニカ学院 [監修]奥田純子,[編著]竹田悦子・久次優子・丸山友子・矢田まり子・内田さつき,くろしお出版)			
成績評価の方法・基準等	(1) 授業への参加度(出席・授業態度):40% (2) 日常課題・ミニレポート:30% (3) 期末テスト:30% 注意:授業は全回出席することが原則です。授業に出席した時数が授業を行った時数の3分の2に達しない場合は、成績評価は与えられません。			
アクセシビリティ	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL)095-819-2006 (FAX)095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp			
備考(準備学習等)	私的な理由(ex. 旅行, 家族訪問 etc.)によりテストが受けられない場合はテスト日時の変更を認めない。やむを得ない理由(ex. 母校での手続き・試験 etc., 専門関係:乗船実習, 研究発表 etc.)により、テストが受けられない場合はテスト日時の変更の相談に応じるが、日時の変更が認められた場合、点数は獲得点数の90%となる。			

ねんど こうき 2024年度 後期	ようび こうじ 曜日・校時	もくようび こうじ 木曜日・3校時	すう コマ数	1コマ
じゅぎょう か もく 授業科目	ちゅうきゅう ちようかい 中級 I 聴解			
たんとうきよういんめい 担当教員名	ふるもと ゆみ 古本 裕美	e-mail	じゅぎょうしよにち つう ち 授業初日に通知	
じゅぎょうとうたつちくひよう 授業到達目標	<p>(1) 会話に参加したり会話をさらに進めたりするために、能動的に相手の話を聞くことができる。</p> <p>(2) 相手の話を聞いた後に、自然な話しことばで使われる表現 (e.g. ながった。/ 食べちゃった。/ あー、やっぱり。/ おー、いいね。しようしよう。 etc.) を使って適切な受け答えができる。</p>			
じゅぎょうがいよう まいしゅうごと じゅぎょうないよう ふく 授業概要 / 毎週毎の授業内容を含む				
まず、家で予習をしてください。教室では、二週間で一つのユニットを勉強します。一週目は、パターンが同じ会話をいくつか聞きます。そして、それぞれの内容を理解します。どのように反応したらいいかも考えます。二週目は、相手の話を聞いてあいづちをうったり質問したりする練習をします。家で、表現を復習してください。ユニットが二つ終わるごとにクイズがあります。				
第1週	10/3	Course Orientation, Build-up of Information①「Unit 1 Takoyaki party」		
第2週	10/10	Build-up of Information① //		
第3週	10/17	Build-up of Information① //		
第4週	10/24	Build-up of Information②「Unit 2 What? You, too?」		
第5週	10/31	Build-up of Information② //		
第6週	11/7	Build-up of Information③「Unit 3 Staying healthy with smoothies」		クイズ①
第7週	11/14	Build-up of Information③ //		
第8週	11/21	予測聞き取り①「Unit 4 桜の下でランニング」		
第9週	11/28	予測聞き取り① //		
第10週	12/5	予測聞き取り②「Unit 5 なんかいことあった?」		クイズ②
第11週	12/12	予測聞き取り② //		
第12週	12/19	背景情報活用①「Unit 6 これがおすすめ」		
第13週	1/9	背景情報活用① //		
第14週	1/16	背景情報活用②「Unit 7 温泉大好き」 or 「Unit 8 旅行に行ったけど」		クイズ③
第15週	1/23	背景情報活用② //		
きょうかしょ きょうざいどう 教科書・教材等	『リアルな会話で学ぶ にほんご初中級リスニング Alive』 (鎌田 修 (監修), ジャパンタイムズ 出版, ISBN=978-4-7890-1801-2, 2860円)			
せいせきひょうか ほうほう 成績評価の方法・ 基準等	(1) 予習: 15% (2) 復習: 35% (3) クイズ: 30% (4) 授業での積極的な学習態度: 20% 注意: 授業は全回出席することが原則です。授業に出席した時数が授業を行った時数の3分の2に達しない場合は、成績評価は与えられません。			
アクセスビリティ	ながさきだいがくでは、すべての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 <u>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先</u> (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp			
びこう 備考 (準備学習等)	私的な理由(ex. 旅行, 家族訪問etc.)によりテストが受けられない場合はテスト日時の変更を認めない。やむを得ない理由(ex. 母校での手続き・試験etc., 専門関係: 乗船実習, 研究発表etc.)により、テストが受けられない場合はテスト日時の変更の相談に応じるが、日時の変更が認められた場合、点数は獲得点数の90%となる。			

2024年度 後期	曜日・校時	木曜日・2校時	コマ数	1コマ
授業科目	中級 I 漢字			
担当教員名	渡邊佐智子	e-mail	授業初日に通知	
授業到達目標	中級レベル(日本語能力試験 N3~N2 レベル)の漢字を中心に、学習者が生活の中で必要な漢字、覚えておくと便利な漢字が“使える”ようになるための基礎力を身につける。			
授業概要／毎週毎の授業内容を含む				
<ul style="list-style-type: none"> ・PART1からPART4では、漢字のどんなところに注目すれば新しい漢字や言葉を覚えやすくなるのかを、練習問題を通してわかるようになる。 ・PART5は、実践トレーニングで、身近なものから情報を得る練習をする。 ・毎回、課題(assignment)を出す。 				
第1週	10/3	オリエンテーション、PART0		
第2週	10/10	PART1 Step1		
第3週	10/17	PART1 Step2		
第4週	10/24	PART2 Step1		
第5週	10/31	PART2 Step1/Step2		
第6週	11/7	復習		
第7週	11/14	中間試験(PART1~PART2)		
第8週	11/21	PART3 Step1		
第9週	11/28	PART3 Step2		
第10週	12/5	PART3 Step3		
第11週	12/12	PART4 Step1/Step2		
第12週	12/19	PART4 Step2		
第13週	1/9	PART5 Step1		
第14週	1/16	PART5 Step2		
第15週	1/23	復習		
第16週	2/6	期末試験(PART3~PART5)		
教科書・教材等	『初級が終わったら始めよう にほんご漢字トレーニング』(アスク出版)			
成績評価の方法・基準等	授業への参加度(出席・授業態度)20%、課題提出 20%、定期試験 60% 注意:授業は全回出席することが原則です。授業に出席した時数が授業を行った時数の3分の2に達しない場合は、成績評価は与えられません。			
アクセシビリティ	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL)095-819-2006 (FAX)095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp			
備考(準備学習等)	私的な理由(ex. 旅行, 家族訪問 etc.)によりテストが受けられない場合はテスト日時の変更を認めない。やむを得ない理由(ex. 母校での手続き・試験 etc., 専門関係:乗船実習, 研究発表 etc.)により、テストが受けられない場合はテスト日時の変更の相談に応じるが、日時の変更が認められた場合、点数は獲得点数の90%となる。			